

ミッド・パシフィック中等部・高等部のビジョナリーリーダー

私たちミッド・パシフィックはスティーブン・リー氏を中等部、高等部の新校長としてお迎えすることを誇りに思います。豊かな経歴とコミュニティの育成、革新、教育の成長に対し深い責任感をもつ彼は、学校に新鮮な視点と野心的な展望を学校にもたらすでしょう。彼がミッド・パシフィックに辿り着くまでに歩んだ過程と将来に向けて見出した目標は、学校の強固な基盤を築き上げると同時にこれまでの限界を押し広げ、未来志向の学校が達成できる新たな可能性を追求するものとなるでしょう。

遺産と家族に根ざした旅

スティーブン・リーのミッド・パシフィックとのつながりは、アメリカに戻り、両親に近づきたいという思いから始まりました。ミッド・パシフィックに来る前、リーはベトナムやシンガポールを含む国内外でリーダーシップの役割を担い、仕事と個人的な遺産の両方を受け入れることができました。しかし、世界的な経験を持ちながらも、リーが本当に惹かれたのは、ミッド・パシフィックのコミュニティの意識と機会の豊富さでした。

「私は東海岸、西海岸、そしてハワイで役職を探していましたが、ミッド・パシフィックが際立っていたのは、長期的な関係を育むことに重点を置き、革新へのコミットメントがあったからです」とリーは振り返ります。「私はただの学校を探していたのではなく、家を探していたのです。そして、ミッド・パシフィックは、そこで持続的な影響を与えることができる場所だと感じました。」

コミュニティと学びの強化へのビジョン

リーのミッド・パシフィックに対するビジョンは、学校のビジョンと一致しており、主に3つの柱に基づいています。それは、コミュニティの強化、深い学びの促進、そして教育者の成長への投資です。リーは、これらの要素が学生、教職員、そして家族のために思いやりとサポートのある環境を育むのに役立つと信じています。

「私は、学生が学問的に挑戦されるだけでなく、その発展のすべての側面で支援される環境を育みたいと考えています」とリーは言います。「それは、長期的で意味のある関係を築き、明確な期待を設定し、リスクを取って失敗から学ぶための安全なスペースを作ることの意味しています。」

リーはすでにこのビジョンを実現するための具体的なステップを踏み出しています。彼は、優れた人格を示す学生を祝うための取り組みを導入する予定であり、コミュニティ内で正直で難しい対話の機会を増やすことを目指しています。これらのステップは、開かれた対話、尊敬、そして継続的な改善の文化を築くための基盤になるとリーは信じています。

革新とエンパワーメントの促進

リーの哲学の中心には、革新の力に対する信念があります。彼は、ミッド・パシフィックが学生と教育者がリスクを取り、新しいアイデアを探求し、失敗を学びの重要な一部として受け入れる場所であると考えています。

「革新は、人々がリスクを取ることができると感じる気候を作ることから生まれます」とライは説明します。「それは、脆弱性を示し、耳を傾け、全員が自分の声を持っていると感じることです。学生と教育者がリスクを取ることに支援されているとき、真の成長が起こるのです。」

彼のリーダーシップの下、ライは学生がテクノロジーや革新に参加する機会を増やし、急速に進化する世界で直面する課題に備えさせることを目指しています。彼のビジョンには、国際バカロレア (IB) プログラムや、ミッド・パシフィックをユニークな学校にするその他の先進的な取り組みも含まれています。

ケアと包括性の文化を築く

ミッド・パシフィックにおいて永続的な思いやりのあるコミュニティを作ることは、ライの目標の最前線にあります。彼は、学生の日々の小さな勝利を祝うことと、開かれた正直な対話を奨励することで、ミッド・パシフィックがポジティブな学校文化の模範となることができると信じています。

「私たちは、包括性、感謝、そして親切を重んじるコミュニティを築いています」とライは言います。「その一部は、私たちが奨励することと容認しないことについて明確にすることです。私たちは、すべての学生が大切にされ、受け入れられ、そして自分自身を超えた何かの一部であると感じられるようにしたいと考えています。」

ライがこの包括的な文化を育むためのアプローチには、ストーリーテリングが含まれています。彼は、ストーリーテリングが学生、教育者、そして家族間で個人的なつながりを築くための手段だと考えています。個人的な経験を共有し、ポジティブな行動を祝うことで、ミッド・パシフィックのコミュニティ全体がより大きな共感と理解を目指して努力するよう促すことができると彼は考えています。

親と卒業生との関わり

親と卒業生の関わり的重要性を認識しているライは、すでにこれらのグループをミッド・パシフィックのコミュニティに近づける方法を探り始めています。彼は、親のコーヒーイベントを拡大し、フィードバックの機会を増やし、学生の成功をサポートするために卒業生をさらに巻き込むことを計画しています。

「私たちは、親の期待と一致する成功指標を設定したいと考えています。これは、伝統的な学業成績だけでなく、人格の発展、学生の関与、そしてミッド・パシフィックを卒業した後の生活—大学であれその他の活動であれ—に向けた準備も含まれます」とライは言います。

ライはまた、学校の強力な国際コミュニティに注目し、多様な地域から学生を引き続き迎え入れる一方で、ミッド・パシフィックをグローバルな視野を持った先進的な学校としての評判を維持していきたいと考えています。

ミッド・パシフィックでのこの旅を始めるにあたり、ライは学生、親、卒業生、教育者に対して、学問的に厳格であるだけでなく、思いやりがあり、包括的で、未来の課題と一緒に取り組む準備ができたコミュニティを作るために参加してほしいと呼びかけています。

ミッド・パシフィックのコミュニティの支援を受けて、ライは学校が教育のリーダーとして繁栄し続けると確信しています。革新を育み、学生の成功を祝福し、強力なコミュニティを築くという彼のコミットメントは、今後何年もミッド・パシフィックの未来を形作ることでしょう。